

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和7年第11回 入間市教育委員会定例会会議録
開 催 日 時	令和7年11月26日(水) 午前10時00分 開会・午前11時00分 閉会
開 催 場 所	市庁舎 C棟5階 501会議室
議 長 氏 名	中田 一平
出席委員(者)氏名	教育長職務代理者 山本 和人 教育委員 橋本 清美 教育委員 齋藤 良徳 教育委員 齋藤 悟
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	教育部長 浅見 泰志 教育部次長 新屋 朋徳 教育部参事兼教育総務課長 増岡 哲也 教育部参事兼学校教育課長 山崎 大志 教育総務課学校統合調整室長 中村 正幸 教育部副参事(教職員指導担当) 野口 将茂 教育部副参事(子ども未来室担当) 井上 博子 学校給食課長兼学校給食センター所長 橋本 賢司 社会教育課長 大石 浩士 博物館長 大久保 卓 図書館長 平岡 康子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会議録の署名 3 会議録署名者の決定 4 教育長報告(4件) 5 職務代理者及び委員報告 6 事業等報告(9件) 7 議案【公開】(1件) 8 事務局報告(2件) 9 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	0人
配 布 資 料	別添のとおり
事務局職員職氏名	教育総務課主幹 小久保 昌宏 教育総務課主任 原 啓太
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

<報告事項>

- (1) 主要行事予定について
- (2) 令和7年第4回入間市議会定例会について
- (3) 令和7年度一般会計補正予算(第4号)の概要について
- (4) 万燈まつりPRブースについて
- (5) 学校給食費について(諮問内容)
- (6) 第30回いるま生涯学習フェスティバルの開催について
- (7) 地区公民館文化祭の実施結果について
- (8) 企画展「季節でみる『入間市の植物図譜』原画展」の実施結果について
- (9) 宮寺・二本木地区小学校の統合に関する説明会について

<議案>【公開】

議案第24号 入間市立図書館本館の指定管理者制度の導入について (原案可決)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
教育長	<進行：教育長>
教育長	1. 開会
教育長	2. 署名者の決定
教育長	3. 教育長報告
	(1) 埼玉県都市教育長協議会 第3回定例協議会について (11/7 日高市)
	11月7日、日高市にて埼玉県都市教育長協議会第3回定例協議会が行われた。内容は、会長及び来賓あいさつ、令和9年度定例協議会開催地に関する協議及び、講演会であった。講演会では、日高市にある株式会社サイボク代表取締役会長・笹崎静雄氏から、「人生 百年不滅の法則」と題した講演があった。埼玉種畜牧場を設立した父のもとに長男として生まれ、この牧場を継ぐ「宿命」に悩んでいた人生でしたが、高校の漢文の先生から薦められて読んだ「論語」から多くことを学び、自分を鼓舞しながら、自分の運命を豊かに変えていった貴重な経験を聞いた。特に、印象に残ったことは、「性相近し、習い相遠し」という孔子の教えであり、教育に携わる私たちにとって、特に大切な考え方であると再認識した。
	(2) 入間市教育研究会研究発表会 (11/7 小学校：豊岡・宮寺・黒須・藤沢東 中学校：豊岡・東金子・上藤沢)
	11月7日、市内7校の小中学校にて、入間市教育委員会並びに入間市教育研究会委嘱の研究発表会が行われ、私は黒須小学校の研究発表会に参加した。「共に学びあい考えを深め合う児童の育成」を研究主題に、①学び合い学習を基盤とした授業改善、②家庭学習の定着と読書習慣の形成、③「たっじんテスト」と通じ

発 言 者	発 言 内 容
	た基礎学力の定着の３点を柱に研究を進め、心理的安全性に基づいた児童相互の聴き合う関係が公開授業で示され、全体会の会場には、児童の家庭学習定着への数々の取り組みが掲示されていた。７校の素晴らしい研究発表の成果を市内の全校で共有し、より良い授業づくりに役立ていく。 (３) 藤沢東小学校開校５０周年記念式典（１１/１５） １１月１５日、藤沢東小学校開校５０周年記念式典が行われた。昭和５１年４月１日の開校以来、藤沢東小学校は入間市の中核を担う学校として着実に発展してきた。 式典は、校長と記念式典児童実行委員が並んで行った式辞、来賓祝辞、来賓紹介に続いて校歌を斉唱など厳かに行われた。その後、児童代表が来賓に質問を行い、来賓の回答に対して児童が即興で柔軟な評価をする姿に会場から大きな拍手が湧いた。藤沢東小学校開校５０周年記念式典は、昨年度からＰＴＡ役員と児童の有志による実行委員会により計画・準備が行われたが、インフルエンザの流行により、児童代表の実行委員は１名のみとなったが、当日の主体的で柔軟な児童の対応に感心した。 更なる藤沢東小学校の発展を期待させる素敵な開校５０周年記念式典となった。 (４) 第２回埼玉県市町村教育委員会教育長研究協議会について (１１/２１ さいたま市) １１月２１日、さいたま市にて、第２回埼玉県市町村教育委員会教育長研究協議会が行われた。内容は、埼玉県教育長からのあいさつ、県教育局からの教育行政上の諸課題についての研究協議であった。 その後、顕彰式が行われ、埼玉県教育委員会並びに埼玉県市町村教育委員会連合会からの感謝状、文部科学大臣表彰、埼玉県教

発 言 者	発 言 内 容
山本職務代理者	育委員会表彰の表彰が行われた。 報告について、意見や感想があればご発言をお願いする。 4. 職務代理者及び委員報告 万燈まつりに参加した。教育委員会のPRブースは場所の問題もあるが来場者が少ないと感じた。他の委員の声も活かしてより積極的にPRする必要があると思う。また、公民館文化祭に参加し、昨年より参加団体、来場者ともに減っているように感じるなか、東金子公民館は盛り上がっていた。金子公民館も子どもから高齢者まで幅広い来場があった。 11月6日は、子育て講演会に出席し、示唆に富んだ内容で勉強になった。11月7日には、入間市教育研究会研究発表会のうち宮寺小学校に参加した。子ども達が来場者に歓迎の言葉を述べたり、学校生活について自分の言葉で発表したりしていた。11月10日、入間地区教育委員会連合会の視察研修に橋本委員とともに出席した。普段は限定公開の修武台記念館を視察し、平和教育にも役立ちそうと感じた。11月12日、交通安全対策推進協議会の総務部会に出席し、交通安全ポスターの審査等を行った。事業者の協力を得てトラックに最優秀賞作品がラッピングされるとのことである。 日本生涯学習学会に出席し、子どもの放課後支援における支援者へのサポートについて発表があった。ただボランティアを待っているだけでは後継者は育たず、自分の後継者として育成する必要があるとのことだった。来年には研究論文が発表予定であるので後日共有する。
齋藤悟委員	万燈まつりのPRブースは文章だけでなく、写真等で視覚に訴える展示は良かった。来年度、展示内容の改良がされとのことだが、教育委員会の詰所でも案内等を行う必要があると思う。11月6日、子育て講演会に出席した。子どもまんなかの子育てについての講演の中で、褒めるから認めるという過程を大事にすることが必要とのことであった。本市では保幼小の連携に取り組んでいるが、承認の5段階の発想が重要で

発 言 者	発 言 内 容
	あり、現場の教員にも共有してほしい。11月7日に、入間市教育研究会があり、豊岡中学校に参加した。学び合い学習のなかでも、特に学級経営の充実に重きを置いて、教育環境の改善とジャンプ課題への対応という視点での発表だった。学び合い学習の質的向上に資する内容と感じたので、他校の参加者にも情報共有していただきたい。元茅ヶ崎市教育長の講演では、幼児期から義務教育期への子育てがテーマであったが、子どもが没頭するような子ども中心の授業を幼児期から行うことで学童期にて実を結ぶとのことだった。その際、次の3つの視点①教材は子ども達に選ばせる②子どもが授業に夢中になれるか③他者との協働により見えなった世界が見える、が重要とのこと。子どもが夢中・没頭の状態になることで学びが深まるそうである。11月15日に東町公民館の文化祭に参加した。地域と学校との関りという視点で見ていたが、近隣3小学校のブースあり、子ども達の作品を来場者もしっかり見ていた。
齋藤良徳委員	他の委員から報告のあったものを除き、11月1日に都市計画審議会に出席した。
教育部次長	5. 事業等報告（公開） 資料に基づき9件の事業等報告を行った。
齋藤良徳委員	給食運営委員会への諮問について、増額改定とのことだが金額はいくらに変更するのか。
学校給食課長	改定額は決まっていない。前回改定した令和5年度から、食材費が17%程の値上げとなっているので1つの基準と考えている。
齋藤悟委員	宮寺・狭山小の統合について、小学校では初めての事業となる。市民にとり、どんな校舎が建つのか等関心の高いものである。学び合いなどいまの教育に適したものとなるよう進めていく必要があると思う。
学校統合調整室長	統合に伴って新たに整備する校舎について、「健やかな学習・生活空間」「柔軟で創造的な学習空間」など、「新しい時代の学び舎のイメージ」を含む「新しい時代の学び舎のグランドデザイン」を令和4年8月

発 言 者	発 言 内 容
山本職務代理者	に策定した。現在、建替えを進めている西武中学校も含め、これまでより広い教室や、エアコン設置を前提した設計、「地域とともにある学校」の観点から避難所としても活用できる体育館の設置といった項目を盛り込んだ計画としている。
学校統合調整室長	宮寺・狭山小の統合について、2回目の説明会に出席した。概ね市民の理解が得られたように感じているが、他の回では反対意見もあったと聞く。具体的にどんな意見があったのか。
教育部長	宮寺小学校は100年以上の歴史があり、地域の象徴となっている面がある。このため、地域の方にとっては学校がなくなることには納得できない旨の意見があった。意見に対して、児童の減少傾向は今後も続くと思っており、近い将来、宮寺小、狭山小とも学年1学級となることが想定され、さらには複式学級となることも予想される。子ども達の学習環境を良好に維持・向上するためには、学校の適正規模を保つ必要があり、学校統合は避けられない旨を回答した。 6. 議案【公開】
教育長	議案第24号 入間市立図書館本館の指定管理者制度の導入について資料に基づき議案説明を行った。
山本職務代理者	意見や質問があれば挙手を願う。
教育部長	館長が市職員でなくなるということで、教育委員会との連携はどう担保されるのか。指定管理者制度導入後も教育委員会定例会等に図書館長は出席するのか。
教育部長	教育委員会定例会への出席については未定である。社会教育課に図書館の担当を置き、選書など重要事項はコントロールを行う予定である。課題としては、図書館協議会が館長の諮問機関となっているので館長が指定管理者の職員となるため整理が必要になる。いずれにしても教育委員会がコントロールする仕組みを作れるよう、条例改正や仕様書作成などを進めていく。

発 言 者	発 言 内 容
山本職務代理者 教育部長	途中経過なども定例会の場で報告いただきたい。 委員の皆様にご相談等することも想定されるので、丁寧に事務を進めていく。
山本職務代理者	民間事業者である以上は利潤追求が必要となる。民間ノウハウの活用による経費削減効果も期待できるが、市からの支出があるという前提での運営となる。一般的に人件費が増加傾向にあると思うが、図書館業務の質が担保されるよう留意いただきたい。生涯学習の時代といわれているが、文化面の向上を語るに図書館の重要性は高いと思う。選書をはじめ各種取り組みを市としてふさわしい活動ができるよう努めていただきたい。
社会教育課長	7. その他 (全員なし) 8. 事務局報告 2025いるま生涯学習ガイドブック下半期及び令和7年度いるま学びの場を配布した。
教育部長	次回の教育委員会定例会は、令和7年12月25日午後3時30分より、第4委員会室で開催する予定である。
教育長	9. 閉会
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 2025年12月25日 議 長 の 署 名 <u>中田 一平</u> 議長が指名した者の署名 <u>山本 和人</u>	